



社協だより

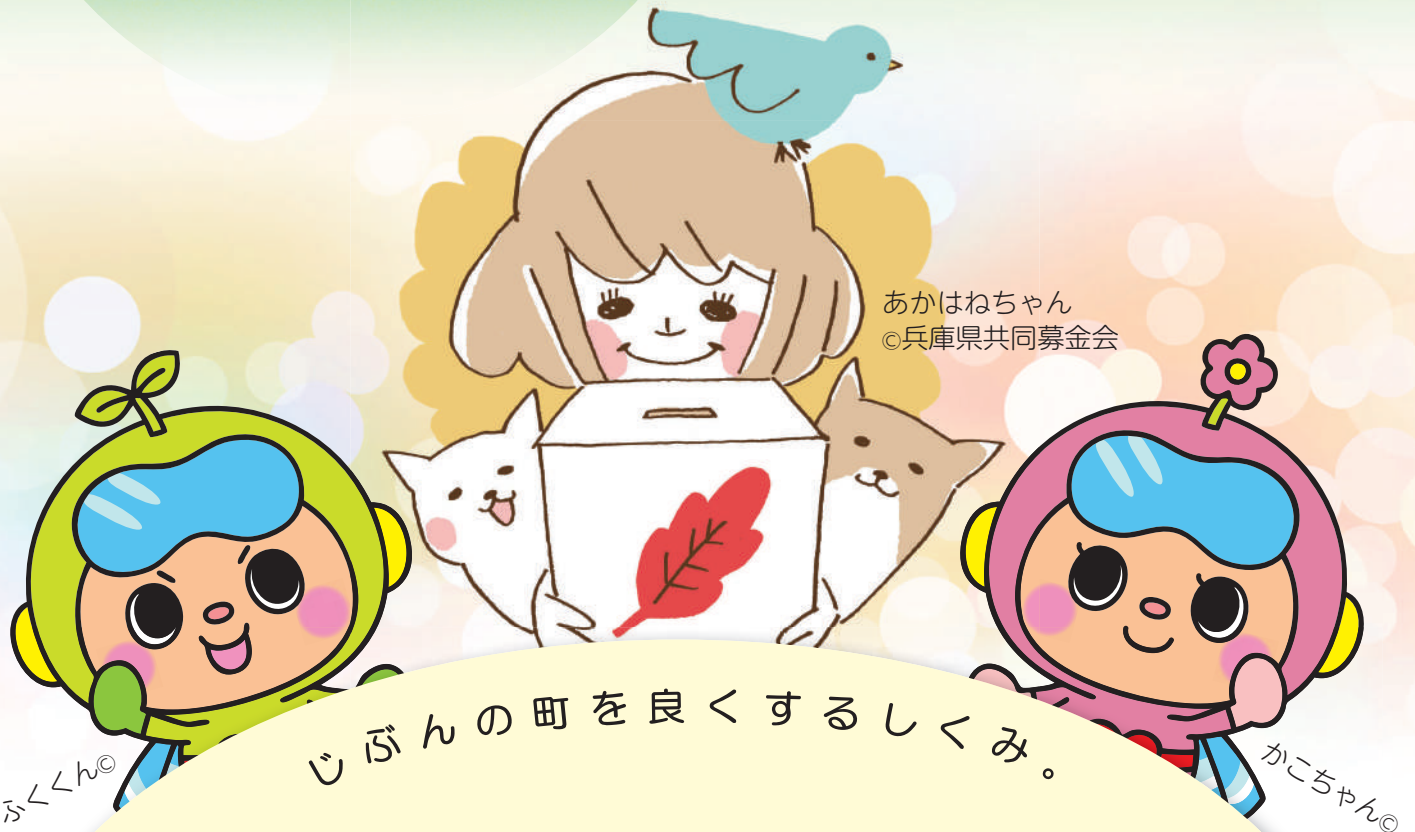
# かこがわ

2023 Sep.

9

No.279

編集・発行：社会福祉法人  
加古川市社会福祉協議会



あかはねちゃん  
©兵庫県共同募金会

ふくくん©

かこちゃん©

じぶんの町を良くするしくみ。

10月1日より

# 赤い羽根共同募金運動が

## スタートします！

▶詳しくは、7面をご確認ください。



もくじ

地域の虹	2・3
ボランティアナビゲーション	4
こどもの居場所づくり事業	5

障がい者基幹相談支援センター 研修会報告	6
赤い羽根共同募金運動、善意銀行だより	7
お知らせ	8

# 地域の虹

ちいきのにじ



VOL.13

加古川市では、令和4年度に市内12中学校区すべてに「ささえあい協議会」（以下、「協議会」という。）が発足しました。協議会では、地域の各種団体と連携しながら、地域づくりを進めています。

今回は新たに発足した2つの協議会と、平成29年度より活動に取り組んでいる協議会についてご紹介します。

## ～相互理解からの関係づくり～

New

### 野口北地区ささえあい協議会（令和4年度 スタート）

協議会では、地域の良いところや課題について協議会メンバー同士で意見を交わし、高齢者が住みやすい地域を目指して「気軽に交流できる場づくり」「日常生活の困りごとへの対応」に向けて取り組んでいくことになりました。

「メンバーが取り組んでいる地域活動」や「協議会で進めたい活動」などをお互いに共有し、メンバーそれぞれの強みを生かして活動していきます。

今後、活動内容を具体化し、住民同士のささえあいの輪を広げていく予定です。

#### ～協議会メンバー～

- ・野口町北地区町内会連合会
- ・野口民生児童委員協議会
- ・野口北シニアクラブ連合会
- ・賀古の里大学OB「悠の会」
- ・社会福祉法人 万亀会  
特別養護老人ホーム万亀園
- ・株式会社花浄院
- ・メイキ薬局水足
- ・アサヒ薬局
- ・地域包括支援センターのぐち
- ・加古川市福祉部
- ・加古川市社会福祉協議会

（事務局）



▲意見交換の様子

New

### かこてらすエリア※ささえあい協議会（令和4年度 スタート）

協議会では、地域の現状について話し合い、「隣近所の付き合いが少なくなっている」「生活に必要なお店や病院の場所がわからない」といった高齢者の生活不安について共有しました。

協議会を重ねるごとに、メンバー同士の相互理解が深まり、活発な意見交換に発展しました。

今後は、高齢者の活動範囲が広がるような「福祉マップ」の作成を進めます。



▲福祉マップづくりに向けての準備

#### ～協議会メンバー～

- ・平岡町中地区町内会連合会
- ・平岡町南地区町内会連合会
- ・平岡民生児童委員協議会
- ・地域ボランティア
- ・社会福祉法人 松風会  
グループホーム 松ぼっくり
- ・生活協同組合コープこうべ
- ・セブンイレブンソー色店
- ・アカザワ薬局
- ・つつじ薬局加古川東店
- ・地域包括支援センターひらおか
- ・加古川市福祉部
- ・加古川市社会福祉協議会

（事務局）

※かこてらすエリア：平岡町中地区、平岡町南地区



## ～新たなネットワークの展開～

### 別府町ささえあい協議会(平成29年度 スタート)

協議会では、平成29年の発足当初から、「孤独死をなくし、安心・安全な町を目指す」ことを目標に取り組んできました。7年目を迎えた協議会では、別府町に介護保険事業所(以下、「事業所」という。)が多いという強みを生かして、事業所と地域住民との顔の見える関係づくりを進め、地域ぐるみの見守りに取り組んでいます。昨年度は、「地域の事業所について知ろう」というテーマで住民向け研修会を2回開催しました。



▲第2回研修会の様子



▲介護保険事業所ネットワーク会議の様子

今年度からは、さらに事業所が地域との関係性を育み、地域ぐるみの見守りを展開していくため、別府町の事業所に呼びかけて「ネットワーク会議」を立ち上げました。

「ネットワーク会議」では、さまざまな事業所の職員同士が相互理解を深めながらつながっていくことで、より充実した高齢者への支援を目指します。

また、ネットワーク会議と協議会は生活支援コーディネーターを通じて相互に連携し合い、別府町の「安心・安全な町づくり」に取り組んでいきます。



今回は新しく発足した協議会と、発足から年数を重ね充実した協議会をご紹介します。

年数にかかわらず、協議会で話し合いを重ねることによって、メンバー間によりよい関係性が生まれ、新たに地域の多様な団体とのつながりが広がります。

この関係性を大切に、生活支援コーディネーターは、これからも住民に寄り添いながら活動をサポートしていきます。



社協には、各地区担当の生活支援コーディネーターがいます。  
地域活動で気になることがありましたら、お気軽にご相談ください。

問合先:地域福祉推進係 TEL:079(424)4318(代)



# ボランティアナビゲーション

～レクリエーションボランティアの紹介～

No.  
111

ボランティアセンターには、趣味や特技を活かしたレクリエーションボランティアが登録し活動しています。コロナ禍も落ち着き、地域のサロン活動や福祉施設のボランティア受け入れも再開しました。マジックや演奏などのボランティア活動を披露できる場が増え、たくさんの笑顔の花を咲かせています。

今回は市内で活躍するレクリエーションボランティア活動をご紹介します。



## ハワイアンバンド「メレアロハ」

ウクレレ、スチールギター、ベースなどの楽器を使って、洋楽やハワイアン曲を披露します。



## 腹話術「笑会」

ふれあいサロンや施設などで、腹話術やマジック、楽器の演奏などを披露します。



## リトル by リトル

ギターや二胡弦楽器を使って、懐メロなどの素敵な音色を披露します。



## 加古川西マジッククラブ

テーブルマジックやロープマジック、サイコロマジックなどで、不思議な空間を演出します。

皆さんもレクリエーションボランティアと一緒に、素敵な時間を過ごしませんか？  
レクリエーションボランティアの依頼は、下記までお問い合わせください。  
自分たちの特技を披露したいグループも同時募集しています。



かこちゃん

【問合せ先】加古川市ボランティアセンター(まちづくり・ボランティア推進係)  
TEL:079(424)4318(代) FAX:079(425)4711  
メール:kakogawa-vc@kakogawa-shakyo.jp



▲LINE公式アカウント



# 期待される“地域のこども食堂”

～あったかいご飯と団らんが待ってるよ～

近年、こどもへの支援活動の一環として「こども食堂」が注目されています。

「こども食堂」は、地域のボランティアや民間団体などが主体となって、こどもや親に無料または低価格で食事と団らんの場を提供する取り組みです。以前は、経済的に困窮しているこどもたちへの支援という認識がありましたが、多くの「こども食堂」は、こどもから高齢者まで誰もが参加できる形で運営されています。

また、食事の提供だけでなく、放課後の居場所や学習の場として、ときには保護者の悩みを聞くなど、地域の人々とのつながりの場としての役割も果たしています。



- ・こども食堂に参加してみたい!
- ・地域でこども食堂をはじめたい!
- ・こども食堂に食材を提供したい!
- ・お手伝いしたい!

◆どんな相談もお受けします。  
まずは社協へご連絡ください。



こどもの居場所づくり  
推進員  
鈴木恵子



## ◆加古川市内の「こども食堂」

No.	名称	開催場所	開催日	料金
1	子供食堂 よっちゃん	加古川町 篠原町	第3月曜日	中学生まで無料 大人：500円
2	コミュニティ食堂 ～よっといで～	加古川町 中津	第3土曜日	高校生まで無料 大人：300円
3	なないろ子供食堂	加古川町 大野	第1土曜日	高校生まで無料 大人：500円
4	つわなぎさんち	野口町 北野	第1・3 木曜日	中学生まで無料 大人：500円
5	ロバの耳・スキップ	別府町 朝日町	第4金曜日	高校生まで無料 大人：300円
6	メルシーこども食堂	尾上町 池田	第4火曜日	高校生まで無料 大人：300円
7	子ども食堂 わんはーと加古川	平岡町 二俣	第1・3 金曜日他	高校生まで無料 大人：200円
8	ここすぺーす食堂	平岡町 西谷	第2火曜日	高校生まで無料 大人：500円
9	いんなみ地域食堂	上荘町 都染	第1土曜日、 第3金曜日	高校生まで無料 大人：カンパ
10	HEROES こども食堂	八幡町 宗佐	第2・4 木曜日	中学生まで無料 大人：500円
11	しかた子供食堂	志方町 志方町	第4木曜日 予定	高校生まで無料 大人：300円

- 社協では、「こども食堂」の開設や運営をサポートしています。  
皆さんの地域でも仲間と一緒に「こども食堂」をはじめませんか。

問合せ先 こどもの居場所づくり事業担当（まちづくり・ボランティア推進係）

TEL:079(424)4318(代) メール:kakogawa-vc@kakogawa-shakyo.jp

※現在市内11カ所で「こども食堂」が運営されています。詳細は、上記、問合せ先まで。



# つなぎ育てる地域(まち)づくり

## ～地域を基盤としたささえあいの仕組み～

社協では、市より「障がい者基幹相談支援センター事業」を受託し、障害のある人もない人も、互いにその人らしさを認め合い、地域で安心した生活を送ることができる「地域共生社会の実現」を目指しています。

今回はその取り組みの一つとして、市民、専門職などを幅広く対象として実施した「つなぎ育てる地域(まち)づくり」研修会について報告します。

### 「地域共生社会の実現」を目指して

第一部では、大阪公立大学教授の野村恭代のむらやすよさんより「地域共生社会の可能性」というテーマの講演があり、地域住民と専門職の協働の必要性について考えました。



▲シンポジウムの様子

### ●●●参加者の声●●●

- ・地域住民が生活課題に早期に気づき対応することで、課題の深刻化を防ぐことにつながると理解できた。
- ・「外国人だから」「障害があるから」ではなく、互いに認め合い、助け合っていけるような地域がつかれるとよいと感じた。
- ・新興住宅地などではご近所同士のつながりが希薄になっており、それをどう改善していくかが大きな課題だと感じた。



▲講師による講演の様子

### 実践報告から地域について考える

第二部のシンポジウムでは、NPO法人ケアットの岡本芳江さんおかもとよしえより、地域住民と専門職と一緒に活動している相談窓口「うおざきご近助さんごきんじょ」のウクライナ人との七夕交流会の実践報告があり、みんなが安心できる地域について考えました。



▲質疑応答の様子

今回、多くの地域住民の皆さんと福祉専門職や行政職員が一堂に会して、<sup>まち</sup>地域づくりの可能性について共有できる貴重な機会となりました。

この研修が、誰もが安心して暮らし続けることのできる「地域共生社会の実現」につながるよう、社協活動を続けていきます。

問合せ先 加古川市障がい者基幹相談支援センター TEL:079(424)4358

# 今年も10月1日より



©ふくくん かこちゃん

## 赤い羽根共同募金運動が始まります



### 赤い羽根共同募金って？

赤い羽根共同募金運動は、高齢者や障がい者、児童などをささえる地域福祉活動を応援するために実施されている全国的な運動です。

加古川市共同募金委員会は、市民が主体の民間運動として始まり、社会の変化に合わせて誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する「じぶんの町を良くするしくみ。」として取り組んでいます。



あかはねちゃん©  
兵庫県共同募金会

### 赤い羽根共同募金のつかいみちはこちら →



### 赤い羽根共同募金はどのように進めているの？

- 1) 計 画 次年度の福祉的な支援にどれくらいの額が必要か計画(目標額)を立てます。
- 2) 募金運動 地域の皆さまにご協力いただき、募金運動を展開します。
- 3) 配 分 集まった募金を次年度の計画に沿って市内の福祉活動に配分(助成)します。

### 赤い羽根自販機オーナー募集！！

売り上げの一部が寄付される赤い羽根共同募金自動販売機を設置していただける、オーナーを募集しています。

問合せ先：加古川市共同募金委員会(事務局：加古川市社会福祉協議会)  
TEL:079(424)4318(代)



令和4年度自販機募金の合計は、85,150円でした。ご協力ありがとうございました。

◀募金ができる自販機

ご理解とご協力をお願いいたします。

# 善意

## 銀行だより



たくさんの善意をありがとうございました。

### ●預託状況一覧

(令和5年6月1日~令和5年7月31日取り扱い分) (敬称略)

氏名・団体名	金額	氏名・団体名	金額	氏名・団体名	金額
大団地朗友会 グラウンドゴルフ同好会	3,538	川柳ニューサロン	3,000	S . F	100,000
河原第3お助け隊	20,500	テイエルブイ労働組合	15,200	R . M	10,000
匿名	3,000	匿名	10,000	国包けやきの会	235,855
H . T	10,000	匿名	1,500	チャッピー	2,000
K . U	5,000	匿名	1,000	U . N	3,000
U . N	3,000	K . U	1,500	川柳ニューサロン	3,000
チャッピー	2,000	坂本七海男鉛筆画 受講生作品展実行委員会	10,699	T . ヒロシ	1,000

〈小 計〉(21件) 444,792円 〈令和5年度累計〉(42件) 1,124,179円

加古川市  
善意♥銀行

第278号の6面の文中に誤りがございました。お詫び申し上げます。  
兵庫県民生・児童協力委員設置要綱に基づき、  
誤 民生協力委員 → 正 民生・児童協力委員 と訂正させていただきます。



©ふくくん かこちゃん



# お知らせ

## 市民福祉カレッジ（権利擁護支援セミナー）

市民一人ひとりが自らのこととして福祉・社会問題や健康について考え、理解と関心を深めることを目的に開催します。



ふくくん®

**テーマ** 『老後も自分らしい生活をするために知っておきたいお金の話』

**と き** 令和5年11月10日（金）13:30～15:30

**と ころ** 総合福祉会館 大ホール ※手話通訳、要約筆記あり

**講 師** 株式会社 FAMORE

社会福祉士／ファイナンシャルプランナー **武田 拓也**さん

**受講料** 無料 **定 員** 200人（先着順）

**申込方法** まちづくり・ボランティア推進係（受付中）

TEL:079(424)4318(代) FAX:079(425)4711

または右記フォームよりお申し込みください。

※FAXの場合は、氏名、住所、連絡先を明記してください。

参加者には  
エンディングノートを  
差し上げます



申込フォーム

## 成年後見制度の相談窓口のご案内

加古川市成年後見支援センターは、成年後見制度に関する相談を受け付けています。今すぐ成年後見制度の利用が必要でなくても、将来のこと、家族のことを含めて、相談が可能です。お気軽にご相談ください。

### 成年後見制度とは

認知症、知的障害、精神障害などによって判断能力が低下している人が、財産管理や日常生活での契約などを行う時に判断が難しく不利益を被ることや悪質商法の被害者になることを防ぐために、本人の権利を守る援助者を家庭裁判所が選ぶことで、本人を法律的に支援する制度です。

### 相談窓口の案内

#### ●職員による相談

月～金曜日 9:00～17:00

※祝日・年末年始を除く

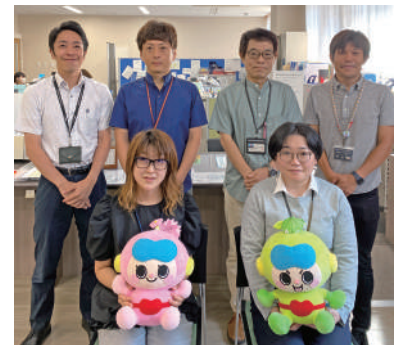
※職員が不在の場合もありますので、事前予約をお勧めします。

#### ●専門職による相談 ★無料 ★要予約

第1水曜日 司法書士、社会福祉士 第2水曜日 司法書士

第3水曜日 弁護士、社会福祉士 第4水曜日 弁護士

13:30～15:30 ※1回30分程度(祝日・年末年始を除く)



加古川市成年後見支援センター

所在地:加古川市加古川町寺家町177-12 加古川市総合福祉会館1階

TEL:079(441)8156 FAX:079(441)8157 メール:kouken@kakogawa-shakyo.jp

## 社会福祉法人 加古川市社会福祉協議会

〒675-8577 加古川市加古川町寺家町177-12 (加古川市総合福祉会館内)

TEL:079(424)4318(代) FAX:079(425)4711



ホームページ



フェイスブック



インスタグラム

■住民基本台帳人口	259,211人 (男性 126,943人 / 女性 132,268人)
■年少人口 (14歳まで)	31,496人 (男性 16,268人 / 女性 15,228人)
■高齢者人口 (65歳以上)	74,048人 (男性 32,651人 / 女性 41,397人)
■高齢化率	28.57% (令和5.7.1現在)